

# 感染症予防に関するお知らせ

和歌山県内で新型コロナウイルス感染症の発生が報告されましたが、過剰に心配することなく、感染予防・感染拡大防止のため、マスクの着用や手洗いの徹底などの感染症対策に努めていただきますようお願いいたします。

## 新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症は、ウイルス性の風邪の一種です。発熱や咳が長引くことが多く、強いだるさ(倦怠感)を訴える方が多いことが特徴です。

潜伏期間は1日から12.5日(多くは5日から6日)といわれています。

感染経路は、感染した人の咳やくしゃみのしぶき(飛沫)に含まれるウイルスを吸い込むことによる飛沫感染と、ウイルスが付着した手で目・口・鼻を触ることによる接触感染があります。

みんな  
で  
できる

- ◆外出後には必ず手洗いを行いましょう。  
(石鹸を使い丁寧に洗い、水気を十分にふき取ります)
- ◆咳エチケットの励行(咳・くしゃみが出たらマスクを着用します。  
マスクが無い場合、ティッシュなどで口・鼻を覆います)
- ◆十分な休養・栄養をとり、体力や抵抗力を高めましょう。
- ◆基礎疾患がある方、ご高齢の方は、人ごみへの不要不急の外出を控えましょう。

## もし、発病が疑われるときは...

37.5℃以上の発熱・咳・全身倦怠感などがある場合は、新宮保健所相談窓口へ電話で相談してください。

**新宮保健所 相談窓口(午前9時から午後5時45分)**  
**☎(0735)21-9630**

直接、医療機関へ受診すると、万一、新型コロナウイルス感染症であった場合に他の患者さんに感染させてしまう「二次感染」の恐れがあります。

## 新型コロナウイルス感染症の相談・受診の目安

### 1. 相談・受診の前に心がけていただきたいこと

- 発熱等の風邪症状がみられるときは、学校や会社を休み、外出を控えてください。
- 発熱等の風邪症状がみられたら、毎日、体温を測定し、記録してください。

### 2. 新宮保健所相談窓口にご相談いただく目安

- 1) 以下のいずれかに該当する方は、新宮保健所相談窓口にご相談ください。
  - 風邪の症状や 37.5 度以上の発熱が 4 日以上続く方  
(解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です)
  - 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
- 2) 以下のような方は重症化しやすいため、この状態が 2 日間続く場合は、新宮保健所相談窓口にご相談ください。
  - 高齢者
  - 糖尿病、心不全、呼吸器疾患(慢性閉塞性肺疾患)がある方や透析を受けている方
  - 免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
  - 妊娠している方
- 3) その他  
現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様にかかりつけ医等にご相談ください。

### 3. 相談後、医療機関にかかる時のお願い

- 1) 新宮保健所相談窓口から受診を勧められた医療機関を受診してください。複数の医療機関を受診することはお控えください。
- 2) 医療機関を受診する際には、マスクを着用するほか、手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる)の徹底をお願いします。